



干潟小だより

2月号②
R3. 2. 16
児童数：263名



校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

4年生

たくさんの人に守られ 10歳に

東日本大震災からまもなく10年になります。あの年度に誕生した子ども達が今、4年生。15日(月)の1時間目に音楽室に集まり、感謝の会「二分の一成人式」を開きました。「将来、みんなの役に立ちたい。」「周りの人を笑顔にしたい。」「喜ばせたい。」「あこがれの〇〇になりたい。」「と一人一人の将来の夢を語りながら、「育ててくれてありがとうございます。」



ありがとうの歌を手話で表現

「あと半分ではたち。これからもよろしくお願いします。」と、保護者の皆さんへの感謝の気持ちも発表しました。素直な気持ちを真剣に語ってくれた4年生の顔は、はにかみながらも、希望にあふれた表情で、前向きに生きようとする意気込みが手に取るように感じられました。一人一人の思いを聞きながら、胸がジーンとしました。



大切に見守り、育てられたかけがえのない命。これからも、自分の生き方を真摯に考え、精一杯生きていく人に成長して行ってほしいです。

2年生 じぶん発見！生まれたときの自分は・・・そして 今

先週、2年生は生活科で、「じぶん発見」の学習のまとめをむかえました。これまで写真やお家の方のインタビューをもとに、生まれてから今までの自分の成長をふり振り返り、その成長を支えてくれた方々の存在に気づきました。その中でも、1番に支えてくれた大好きな保護者の皆さんが書いてくださったお手紙を手にとった子ども達は、真剣に読み進めました。「生まれたときの様子」「名前の由来」「これからの願い」などが書かれたお手紙を読みながら、一人一人が思いを受け止め、「自分を大事に思ってくれているんだ。」「手紙をもらってうれしい。」と涙を流す子もいました。



発達段階は違えど、どちらの学年も、おうちの方への感謝の気持ちを育むことができた素敵な時間となりました。

感染対策・歯磨き



「歯磨きでクラスター発生」といった報道。ご心配の保護者の方からご相談をいただきました。

本校では、口腔の衛生や歯磨きの習慣化を考え、給食後の歯磨きを継続しています。飛沫が飛ぶという心配もあり、以下のような指導をしています。

- 口をあまり開かないでみがく。 ○ そつとうがいの水を出す。
- 使う水道が密にならないように、学級相互で場所を調整する。

また、「感染に不安を感じる人は、昼休みに時間をずらして個人で歯磨きしてもよい」ということを伝え、対応することにしました。お子さんに個別の歯磨きを希望させたい場合は、担任の方でも声かけしますので、連絡帳でお知らせ下さい。

学校評価の中でも、自由記述の欄にコロナ関係で以下のご要望がありました。

- 「教室の出入口にも消毒のアルコールを置いてほしい」
⇒昇降口に加えて、すぐ対応させていただきました。
- 「臨時休業になった場合の教育活動を示してほしい」
⇒3月までに休業になった場合は、本年度未習の内容をプリントやドリルで行い、ネット利用で補習します。4月以降は市教委から一人1台タブレットが貸し出しされ、有効に活用し学習するなど、計画的に見通しを持った学習を進めます。今後も気になることがございましたら、児童の安全のために連絡いただくと幸いです。

6年生の考えた献立が給食に！

()さんが考えた献立が、2月10日の旭市小学校給食に並びました。

- ・もちもちはるのたきこみごはん
- ・さけのバターしょう油焼き
- ・きせつのにも
- ・うめいろどるはるのみそしる



春らしいネーミング、とてもおいしい給食でした。給食時の校内放送でも紹介され、全校みんな味わいながら、給食の時間を楽しみました。

コロナ禍で食への興味関心が高まっていますね。給食センターから配られる月々の献立表には、たくさんの情報が詰まっています。ぜひご覧ください。

昨日は、暴風の中の下校となり、ご心配をおかけしました。お迎え等にご協力いただき、ありがとうございました。

